

ほっと♡笑媛

2011.7 発行
創刊号



100歳の誕生日:「息子の分も長生きします。」 写真提供:小規模多機能型居宅介護めぐみ

- 目次 ■P2 ———— **ご挨拶** 一般社団法人愛媛県地域密着型サービス協会発足にあたって
■P2・3・4 ———— **報告** 設立記念フォーラムについて
■P5 ———— **平成23年度** 協会組織図・委員会図・役員紹介
■P6 ———— **平成23年度** 理事・事務局紹介
■P7 ———— **平成23年度** 研修予定
■P8 ———— ●東日本大震災の義援金について
■P9・10・11 ———— ●県内小規模多機能事業所の紹介
■P12 ———— ●私の1冊 ●ちょっとおでかけ・おすすめスポット紹介 ●編集後記

一般社団法人 愛媛県地域密着型サービス協会

〒790-0056 愛媛県松山市土居田町23-5 烏谷ビル2F
TEL 089-989-2550 FAX 089-989-2557 E-mail: info@ehime-cms.com



一般社団法人 愛媛県地域密着型サービス協会 発足にあたって

理事長 入船 啓一

超高齢社会の中、高齢者の方々を地域・社会全体で支えようと介護保険制度が導入されはや10余年が経過致しました。この間、前身である愛媛県グループホーム協議会におきましても地域における認知症高齢者の生活の質を高める様々な取り組みをしてまいりましたが、このたびさらなる地域ネットワークの拡大・充実を図ることを目的に、地域密着型サービスの新しい事業者団体を発足致しました。

去る平成23年4月28日、その設立総会を開催し、会員の皆さまの承認を得て「一般社団法人 愛媛県地域密着型サービス協会」が正式に設立したことをご報告させていただきます。

認知症高齢者が2020年には320万人に達するといわれています。住み慣れた地域の中で支えていくためには、事業所間の連携、「横」の繋がりが大切であり、すべての人が関わり、支援していくことが求められています。当協会はこれまでの実績をふまえ、グループホーム、小規模多機能型居宅介護など地域密着型サービス事業所が質の高いサービスを提供し、円滑で健全な運営ができるよう更なる発展を目指して活動を行ってまいります。

今後も会員の皆様の声を第一に更に幅広い活動を進めてまいりますので、一層のご理解、ご支援を申し上げます。



報告

設立記念フォーラムについて

4月28日、愛媛県生涯学習センター（松山市上野町）で開催された設立記念フォーラムでの内容を抜粋して紹介いたします。

■参加者総数：約280名（当協会会員事業所、行政、各関係機関・団体、その他各種介護サービス事業所等）

来賓挨拶 ●● 中村時広 愛媛県知事

今年で介護保険法が施行されて12年を迎え、介護保険は老いを支える制度として定着してまいりましたが、一方で介護費用の増大に伴う保険料の上昇や質の高い介護職員の確保のほか、地域全体で介護を支える体制が尚不十分で行った課題も明確になってきています。このため国では平成24年度から始まる介護保険事業策定に向け、昨年11月の社会保障審議会介護保険部会において介護保険制度の見直しに関する意見が取りまとめられ高齢者が住み慣れた地域で可能な限り自立した生活を送ることができる地域包括ケアシステムの体制整備をはかるための介護保険改正法案が国会に提出されているところです。

このような中、本県においてともに地域介護を支える要のサービスを提供する認知症高齢者グループホームと小規模多機能型居宅介護事業所が連携して新しく協会を設立し、事業者団体として新たな歩みを始められますことは誠に時期を得たものであり、関係者の皆様のご努力に深く敬意と感謝の意を表したいと存じます。どうか皆様方には、今後の活動を通じて地域包括ケアシステムの構築に寄与されることを大いに期待いたしますとともに、地域社会の一員としてお互いに助け合い支え合う愛の国、笑顔（愛顔）あふれる愛媛県の実現に御尽力を賜りますようお願いを申し上げます。

その他来賓

●● 公益社団法人日本認知症グループホーム協会 常務理事 高橋義孝様
●● 全国グループホーム団体連合会 代表 加藤和也様

『レビー小体病の臨床と介護について』

■なぜ今、レビー小体型認知症なのか。

レビー小体型認知症は英語でDLBDと略します。高齢者の認知症の患者さんの約20%、5人に1人がこの病気です。こんなに大事な病気なのに十分に知られていない、診断が難しくて誤診されていることが多い病気です。BPSD(行動・心理症状)が早い時期から起こってきます。認知症が目立たないうちにこのBPSDが出てくるために、早期に診断して対処しなければなりません。ところがこの時期は見逃されてしまっていることが多いのです。

DLBDの患者さんのケアは非常に大変です。認知機能がよく残っていてBPSDが目立ちますから介護する家族は大変です。最もケアが大変な高齢者の認知症です。だから、早く見つけて早く対処法を考えないといけない。患者・家族のQOLが早くから障害されやすいということです。だから今、レビー小体型認知症ということになるわけです。



■レビー小体型認知症の診断と症状

その診断基準ですが、認知機能の障害が基本にあります。そしてコアな症状、重要な症状として認知機能の動揺がある。それから具体的な内容の繰り返される幻視。この幻視はほんとうにありありとしている。これが特徴的で、こういう幻視が出てきたらもうこの病気を考えたほうがいい。夕方から夜に多い。だからしばしばせん妄と間違われていますが、意識がはっきりして出てくるものです。そしてパーキンソン症状が出てくる。それ



は薬と関係ないものです。

その他、転びやすい、あるいは起立性低血圧が起こるので失神を起こしやすい。あるいは精神症状が出るので精神科医が抗精神薬を使うとガタツと悪くなっちゃうとか、そういう過敏性。その他に幻視だけではなく幻聴が出たり、体感幻覚が出ることもあり、それに基づいて妄想が出てくる、こういう精神症状が出やすいという特徴があります。

■ケアのポイント

DLBDの記憶障害はアルツハイマー病よりも軽く、一時的な気休めやごまかしが効きません。妄想や幻視を一方的に否定しない。よく話を聞いて受容し安心するように心がける。パーキンソン症状がしばしば出ますからパーキンソン症状に対する介護も大切です。転倒に注意する。運動指導、リハビリテーションが大事ですね。そして嚥下障害も非常に起こしやすいので注意しなければいけません。

さらに、変動が多い。抗精神病薬を安易に使用しない。幻視に対しては一方的に否定しないで、訴えを受けとめてあげることが大事です。相手の感覚世界にあわせる。いやなものが見える場合には追っ払ってあげるとか取り払ってあげるとか、そういうことも大事です。電気をつけ、明るくすると消えることが結構ある。幻視はしばしば、飾りや人形が何かに見えることがある。そういうものはなるべく取り払うようにします。抑うつ症状もよく出ますので、その対応も重要です。本人に逆らわず、安心できる場や人間関係の確保に配慮

する。生活場面で何らかの役割を持たせて、何かに参加しているという安心感を持たせる。いろいろ考えすぎる傾向があるので声掛けを増やし、なるべく深く考えさせないような会話に心掛けるようなことがポイントです。嗅覚障害がわりと多い。だから匂いがわからないとか味覚が悪くなるということが起きますね。そういうことに対する配慮も必要だと思います。皆さんもケアをする時には

その人にあったケアをしますね。その人を理解してその人にあったケアをする。パーソン・センタード・ケアですね。でも今は、その人の病気を理解して、その病気にあったケアをすることが大事です。そのためには、なんの認知症であるかをよく理解してケアすることが大事です。もうひとつ大事なことは家族への支援。家族もケアチームの一員であるという認識。この3つが介護の原則です。

介護講談 ●● 講談師 田辺鶴瑛氏

愛媛新聞の連載コラムにも執筆されていた田辺鶴瑛さん。ご自身の介護体験を軽妙な、迫力ある語り口で紹介されました。



参加者からの声

- ★「ほんと?」「話、盛りすぎ?」と思いつつ聴いていました。が、実際に映像で嫁や孫への対応に生き活きとするベッド上のお義父様の姿が映しだされ…、会場は爆笑。他人の介護を見て癒されるとは…。60分はアツという間に過ぎてしまいました。
- ★介護に限らず、「つらいこと」と「笑い」は裏と表。「笑う」ことで気分も晴れるし、前向きな気持ちになれると思いました。
- ★安心を得ることや負担を軽減するには「知る」こと、続けていくことや乗り越えていくには「楽しむ」ことが大切だと教えていただきました。

実践報告 ●● 託老所あんき代表 中矢暁美氏

お年寄りの思い、そして地域と共に支援する姿を映像と共に報告していただきました。



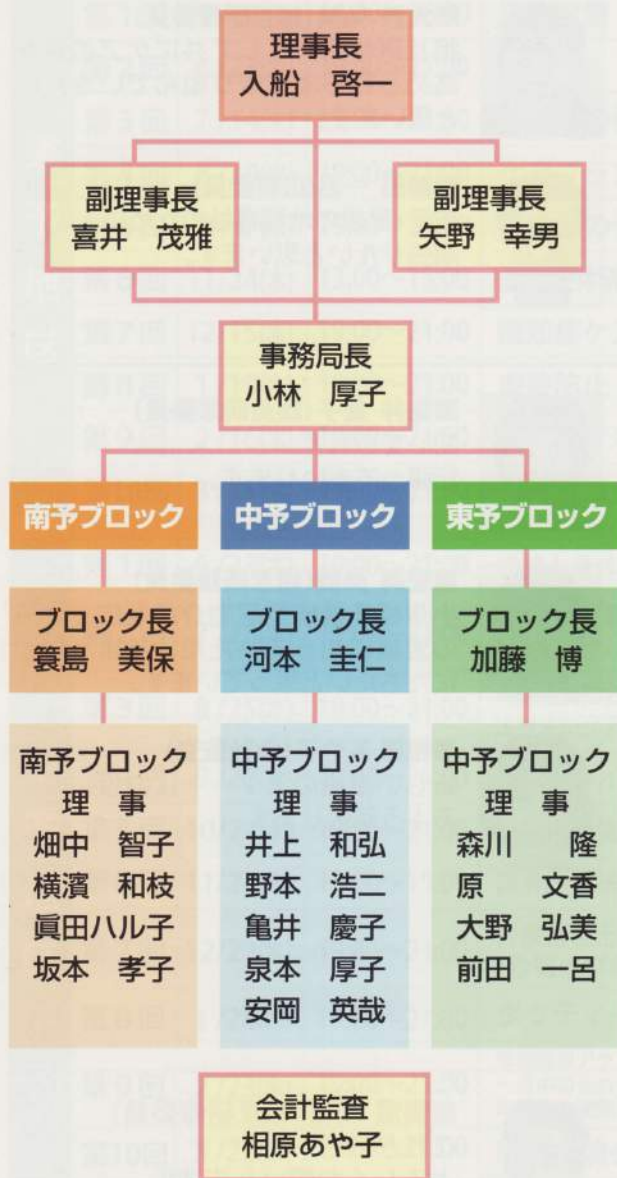
参加者からの声

- ★「住み慣れた地域で生活し、そこで人生を全うすること。」これは誰もが願うことです。しかし現実には見知らぬ土地で暮らす家族のもとへ。知る人がおらず、外出も億劫になって 気がつけば見知らぬ病院のベットの上。「こんなはずじゃない。」生まれ育った土地や自分の家族と共に過ごした土地で暮らし続けることはとても大変なことなのかも知れない。
- ★地域への発信、関わりの継続など「地域密着」サービスのあり方のヒントがたくさんありました。
- ★映像での看取りの場面。本人、家族の思い、支援者の姿勢、家族の不安や揺れる思いをしっかりと支える支援者。私自身も、こんな風に穏やかな最期を迎えたいと感じました。

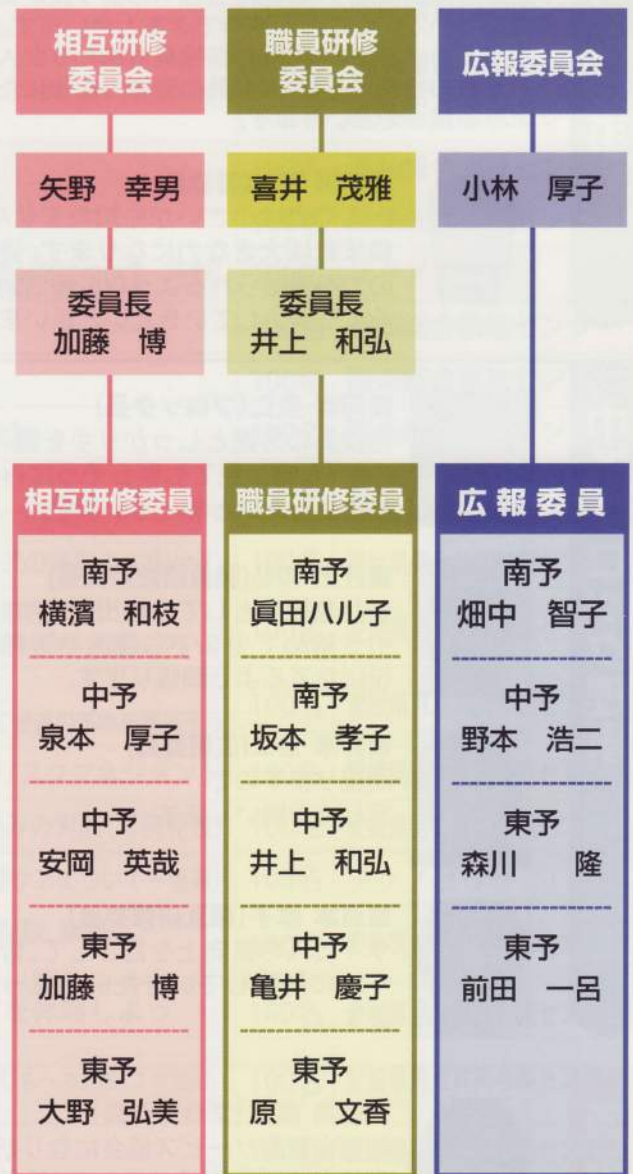


平成23年度 愛媛県地域密着型サービス協会

組 織 図



委 員 会



役員紹介

新しく加わった仲間とともに、より地域に根付いた活動を行い、認知症の方が地域・社会の中で穏やかに安心して生活ができるよう、いままで以上に幅広い活動を実践していきたいと思ひます。今後ともご理解・ご支援をよろしくお願い申し上げます。



理事長
入船 啓一



副理事長
矢野 幸男



副理事長
喜井 茂雅



事務局長
小林 厚子

東予ブロック理事



■加藤 博(ブロック長)

昨年1年間かけて準備してきた新法人が、多くの方の尽力によりこのたび発足できました。これにより今まで以上にその野が広がり会員事業所が増えることになると思います。このことでさらに地域における活動の幅が広がり、ご利用者様へのより良い支援に結びついていくことが期待できると思います。東予ブロックにおいては、新役員も加わり各人がそれぞれの役割を分担し、会員の皆様のお役にたてるよう頑張っています。



■森川 隆(広報委員)

一人の力は小さいかも知れませんが、集まれば大きな力になります。皆さんの力を集められるような広報活動となるよう努力していきたいと思っています。



■原 文香(職員研修委員)

地域における高齢者介護の質の向上に貢献できますよう、研修担当委員として日々努力してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



■大野 弘美(相互研修委員)

相互研修委員として共にケアの質を高められるよう取り組んでいきたいと思っています。



■前田 一呂(広報委員)

東予・愛媛の地域福祉のために頑張りたいと思います。

中予ブロック理事



■河本 圭仁(ブロック長)

他役員の方達としっかり手を組み、どこから、誰が見ても楽しそうに見える協会にしたいと思っています。



■井上 和弘(職員研修委員長)

新たな組織としての再出発です。気を引き締めて少しでも会員の皆様のお役にたてるよう頑張ります。



■野本 浩二(広報委員)

頑張りますので宜しくお願いします。



■泉本 厚子(相互研修委員)

サービスの質向上を目指して、皆様と一緒に勉強していきたいと思っています。



■亀井 慶子(職員研修委員)

初心を忘れず頑張っています。



■安岡 英哉(相互研修委員)

小規模多機能型居宅介護を広く地域の皆様に知っていただけるようお役にたきたいと思っています。



■相原 あや子(会計監査)

新しい組織のスタートにお役にたてるよう頑張ります。

南予ブロック理事



■簗島 美保(ブロック長)

地域密着型サービス協会になり新たな気持ちで活動を始めました。活動の中で会員の方向士の繋がりが深められたら良いですね。研修の参加数が増えています。南予地区の会員の皆さんの意欲の高さに応えられるよう、これからも、現場の視点で、すぐに役立ち、更に楽しい研修を開催したいと考えています。質の向上に向けて一緒に学びましょう。



■真田 ハル子(職員研修委員)

老骨にムチ打って頑張ります！



■横濱 和枝(相互研修委員)

これからもよろしくお願いします!!



■坂本 孝子(職員研修委員)

皆さんの足を引っ張らないように頑張ります。



■畑中 智子(広報委員)

みんなで頑張りましょう!!

事務局



久万 知枝



谷口 千恵美



阿部 千鶴



河本 佳奈子

事務局のスタッフ4名、力を合わせて頑張りますので、よろしくお願いします。
業務時間：平日9:30～17:00
(土・日・祝祭日・年末年始は休み)

平成23年度 愛媛県地域密着型サービス協会研修予定

受講料：会員事業所 1,000円/人 非会員事業所 2,000円/人

	回	月 日	時 間	研 修 内 容	定 員	場 所
東予地区	第1回	5/19(木)	14:00～16:00	災害対策	100名	西条総合福祉センター
	第2回	6/23(木)	19:00～21:00	接遇	100名	西条総合福祉センター
	第3回	7/14(木)	19:00～21:00	高齢者の骨折	100名	西条総合福祉センター
	第4回	8/10(水)	19:00～21:00	ケアプラン	100名	西条総合福祉センター
	第5回	9/8(木)	19:00～21:00	感染症の予防	100名	西条総合福祉センター
	第6回	11/24(木)	13:00～15:00	講演(全体研修～認知症ケアについて－仮題)	100名	テクノプラザ
	第7回	12/15(木)	19:00～21:00	認知症ケア	100名	西条総合福祉センター
	第8回	1/19(木)	19:00～21:00	虐待防止	100名	西条総合福祉センター
	第9回	2/16(木)	19:00～21:00	リスクマネジメント	100名	西条総合福祉センター
	第10回	3/15(木)	19:00～21:00	職員交流会	100名	西条総合福祉センター
中予地区	第1回	6/23(木)	19:00～21:00	虐待と身体拘束～ケアの質向上に向けて	100名	愛媛県男女共同参画センター
	第2回	7/28(木)	19:00～21:00	実技研修(具体的な介護技術) 移動、移乗、清拭など基本的な介護について	100名	愛媛県男女共同参画センター
	第3回	8/25(木)	19:00～21:00	介護職員における「接遇」 よりよいケアを目指して接遇の基本を見直そう	100名	愛媛県男女共同参画センター
	第4回	9/22(木)	19:00～21:00	コンプライアンス、リスクマネジメント	100名	愛媛県男女共同参画センター
	第5回	10/27(木)	19:00～21:00	小規模多機能 取り組みの実際(事例発表)	100名	愛媛県男女共同参画センター
	第6回	11/24(木)	13:00～15:00	講演(全体研修～認知症ケアについて－仮題)	100名	テクノプラザ
	第7回	12/22(木)	19:00～21:00	介護福祉士筆記模擬試験、解説 (合格へのポイント)	100名	愛媛県男女共同参画センター
	第8回	1/26(木)	19:00～21:00	タクティールケアを体験しよう	100名	愛媛県男女共同参画センター
	第9回	2/23(木)	19:00～21:00	事例発表アクティビティ ～日中のそれぞれの過ごし方への支援(2事業所) 地域との連携(2事業所)	100名	愛媛県男女共同参画センター
	第10回	3/22(木)	19:00～21:00	職員交流会	100名	愛媛県男女共同参画センター
南予地区	第1回	5/18(水)	13:30～15:30	新人研修 認知症の方の理解、対処方法	70名	愛媛県歴史文化博物館
	第2回	6/17(金)	13:30～15:30	認知症高齢者の医学的理解	70名	愛媛県歴史文化博物館
	第3回	7/20(水)	13:30～15:30	虐待、身体拘束	70名	愛媛県歴史文化博物館
	第4回	9/22(木)	13:30～15:30	感染予防、食中毒	70名	愛媛県歴史文化博物館
	第5回	10/12(水)	13:30～15:30	コンプライアンス・リスクマネジメント	70名	愛媛県歴史文化博物館
	第6回	11/24(木)	13:00～15:00	講演(全体研修～認知症ケアについて－仮題)	70名	テクノプラザ
	第7回	12/8(木)	13:30～15:30	日々の介護記録の取り方	70名	愛媛県歴史文化博物館
	第8回	1/18(水)	13:30～15:30	コミュニケーション、アクティビティ (どう日中を過ごすのか)	70名	愛媛県歴史文化博物館
	第9回	2/25(土)	13:30～15:30	介護技術 介護福祉士試験のポイント、 重度化の方の洗髪、清拭等	70名	湯の里デイサービス
	第10回	3/21(水)	13:30～15:30	職員交流会(相互研修報告)	70名	愛媛県歴史文化博物館

東日本大震災の義援金について

義援金のお礼状を紹介させていただきます。

3月11日に発生した東日本大震災におきまして亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さま、そのご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。

会員事業所の皆さまにおかれましては、義援金のご協力、誠にありがとうございました。

皆さまからお預かりした義援金**671,740円**を、下記の事業者団体に振り込ませていただきました。

全国グループホーム団体連合会
335,580円

日本認知症グループホーム協会
168,080円

全国小規模多機能型
居宅介護事業者連絡会
168,080円

まだまだ時間はかかると言われていますが、被災地が一日も早く復興いたしますように、今後とも皆様からの協力、ご支援をよろしくお願い致します。



▲4/28 設立フォーラム会場にて
「美味しいぞ! 東北野菜」
～食べて支えるわたしたち～
支援イベントコーナー
たくさんの方のご支援、
ありがとうございました。

宮城県の被災地も少しずつ復興に向けて歩きはじめています。全国グループホーム連合会の皆様には、多大な支援物資や義援金をいただき、本当に助かりました。仲間の有難さをこれほど感じた事はありません。心から感謝申し上げます。

被害調査も何とか終わり、先日の理事会で義援金の配分方法について決まりました。お陰様で5月16日に総会を行う運びとなり、皆さまのお気持ちを会員の前でお渡しすることになりました。全国グループホーム団体連合会の活動についてもぜひお伝えしたいと思っています。本当に有難うございました。会員の皆さまにもぜひよろしくお伝えください。

NPO法人宮城県認知症グループホーム協議会
代表 蓬田 隆子

皆様に様々なご支援をいただき、心より御礼申し上げます。まだ余震が続く日々が続いておりますが、おかげさまでだいぶ元の生活を取り戻しつつあります。茨城地域協では、被害状況の調査を行っており、調査結果に基づき、会員施設に対して、皆様からの義援金等を配布することを理事会で決定いたしました。理事が会員施設を改めて訪問し、皆様からのご支援をしっかりとつないで参りたいと思います。

この震災を通じて、本当にたくさんのことを学びました。まだ、具体的などころではございませんが、地域の中にある介護事業所が果たすべき役割や、あり方などについても、今後、検討を重ねて参りたいと考えております。茨城県は、復旧にむけて、元気に歩き出しましたことを皆様にご報告申し上げます。ご支援に改めて心より御礼申し上げます。この度の震災に際しまして、全国グループホーム団体連合会の皆様からのご支援に改めて心より御礼申し上げます。簡単ではございますが、御礼とさせていただきます。

特定非営利活動法人 茨城県地域密着型介護サービス協議会
会長 立川 士郎

県内小規模多機能事業所の紹介

平成23年5月31日現在の
会員事業所を紹介いたします。
(あいいうえお順)



東予

- ① 今治社協小規模多機能 ゆいの村(今治市)
- ② 小規模多機能型居宅介護「きざえもん」(西条市)
- ③ 小規模多機能施設 宝寿園(新居浜市)
- ④ ふれあいの家 ひまわり(今治市)

中予

- ⑤ 小規模多機能ほのぼのホーム つばき(松山市)
- ⑥ 小規模多機能ホーム あったか(砥部町)
- ⑦ 小規模多機能ホーム「ウェルケア高浜」(松山市)
- ⑧ 小規模多機能ホーム だんだん(松山市)
- ⑨ 小規模多機能ホーム つむぎ(松山市)
- ⑩ 小規模多機能ホーム やわらぎ(松山市)
- ⑪ 小規模多機能ホーム ゆうゆう(松山市)

南予

- ⑫ 小規模多機能型居宅介護 めぐみ(八幡浜市)
- ⑬ 小規模多機能型居宅介護 虹の森(松野町)
- ⑭ 小規模多機能型居宅介護事業所 あおぞら(鬼北町)
- ⑮ 小規模多機能ホーム きずな(宇和島市)

1 今治社協小規模多機能ゆいの村(今治市)

■登録定員数 22人 *通い定員数 12人 *宿泊定員数 5人
■2010年5月開設

『ゆいの村』は、島根県の古民家を移築し建てられた、大きな梁がどこか懐かしい落ち着いた造りです。同敷地内にあるグループホームやご近所・地域の方々と色々な行事で交流を深めながら、素敵な笑顔と大きな笑い声や歌声が絶え間なく続いています。

～和と輪で結ぶくつろぎの村～を基本理念に、皆様に安心して日常生活を送って頂ける様お手伝いさせて頂いています。

社会福祉法人
今治市社会福祉協議会

〒794-1306
今治市大三島町野々江2435-14
TEL:0897-83-0730
FAX:0897-74-1377



2 小規模多機能型居宅介護「きざえもん」(西条市)

■登録定員数 25人 *通い定員数 15人 *宿泊定員数 9人
■2008年7月開設

きざえもんは平成20年7月1日に開設し、3周年を迎えました。場所は西条市(旧東予市)の「きざえもんたぬき」で有名な大気味神社の西側にあります。このたぬきが「きざえもん」のシンボルマークになっています。ご利用者様、ご家族様の状況に合わせて、安心した生活が送れるよう途切れのない介護サービスを提供しています。また、利用者様が住み慣れた地域の中で笑顔いっぱいの生活が継続できるよう、地域に根ざした事業所作りに取り組んでいます。

株式会社 ジェイコム

〒799-1354
西条市北条232番地1
TEL:0898-65-6672
FAX:0898-65-6663



3 小規模多機能施設宝寿園(新居浜市)

■登録定員数 24人 *通い定員数 12人 *宿泊定員数 8人
■2008年4月開設

小規模多機能施設 宝寿園は、新居浜市と四国中央市との市境にあり、海と山に囲まれた風光明媚な所に建っています。四季折々の草花を見たり、においを嗅いだり、時には山から下りてきた小動物に出逢うこともあるんです。そんな自然いっぱいの施設で利用者の皆さんは日々自分のペースでゆったりと過ごされ、明るい笑顔が絶えません。GWには当施設自慢の「昇り藤」を庭園で見ることができます。近くにお寄りの際は是非見に来てください。

社会福祉法人 宝集会

〒792-0898
新居浜市荷内町6-21
TEL:0897-67-1012
FAX:0897-67-1013



4 ふれあいの家 ひまわり(今治市)

■登録定員数 25人 *通い定員数 15人 *宿泊定員数 9人
■2007年11月開設

市内中心付近にありながら、のどかで自然あふれる環境の良い場所に位置しています。施設の一部は地域の方にサロンとして解放し交流の場となっています。自社農園で栽培した無農薬野菜を使った料理は勿論、『利用者様と家族様によりよい介護』を、と考えながら笑顔・元気・チームケアをもっとうに日々頑張っております。

株式会社
シルバーケアサービス

〒794-0823
今治市郷本町3丁目5-34
TEL:0898-25-1100
FAX:0898-25-1119



5 小規模多機能ほのぼのホームつばき(松山市)

■登録定員数18人 *通い定員数9人 *宿泊定員数5人
■2008年1月開設

1日24時間を通し健康で安心して家庭生活を送れるよう医療と介護のトータルケアを理念に支援を行っています。地域の方々の協力もあり、一年を通し緑豊かな庭には、花々が途切れる事はありません。

通い、訪問、泊りと必要に応じたサービスを利用され、個々にあった思い思いの時間を過ごされています。

みんなで助け合いながら一緒にゆったりのんびり普通に生活しています。

医療法人 椿クリニック

〒790-0947 松山市市坪南2丁目2-5
TEL:089-969-0666 FAX:089-969-0668

6 小規模多機能ホームあったか(砥部町)

■登録定員数25人 *通い定員数15人 *宿泊定員数9人
■2010年10月開設

「あったか」は、砥部町高尾田(松山市上野町に隣接)の住宅と田畑に囲まれた静かな環境に、平成22年10月オープンしました。敷地内には、ケアプランセンター・地域交流室を併設、地域交流室では「NPO法人とベ子育て支援団体ぽっかぽか」による「つどいの広場」が週5日開催されています。様々な世代の人々を身近に感じることで、利用者さんの社会性を引き出すことができ、「暮らし」に少しでも広がりが生まれるきっかけとなるような場所を目指して、日々の取り組みを行っています。

社会福祉法人 砥部寿会

〒791-2101
伊予郡砥部町高尾田1171-3
TEL:089-957-2007
FAX:089-957-2107



7 小規模多機能ホーム「ウェルケア高浜」(松山市)

■登録定員数20人 *通い定員数12人 *宿泊定員数7人
■2010年1月開設

「小規模多機能ホーム ウェルケア高浜」は、複合型施設内にある事業所です。施設内には「小規模特養」「デイサービス」「認知症対応型デイサービス」等があります。

「その人らしい生活」を大切にする為、その人が諦めていた趣味や特技等を楽しめる時間を提供する他、時には「馴染みの友人」や「馴染みの場所」「故郷」「母校」等を訪ね、利用者は昔を懐かしみ、職員は「その人を知る」事ができる様にも取り組んでいます。

社会福祉法人 喜久寿

〒791-8071
松山市松ノ木2丁目789番地
TEL:089-994-6688
FAX:089-946-8787



8 小規模多機能ホームだんだん(松山市)

■登録定員数20人 *通い定員数12人 *宿泊定員数4人
■2007年5月開設

松山市の住宅街の中にあるホームで、敷地内にグループホームと訪問介護ステーションがあります。お一人お一人のこだわりを大切に、ご利用者、スタッフと一緒に生活を楽しんでいます。特に外出には力を入れており、ご利用者と相談して外出先を決めています。また、個別にお墓参りに行ったり、買物に行ったり、思い出の場所をまわったりと一人一人が思い思いに過ごせるようにしています。

株式会社 クロス・サービス

〒790-0952
松山市朝生田町7丁目13-28
TEL・FAX:089-933-8886



9 小規模多機能ホームつむぎ(松山市)

■登録定員数24人 *通い定員数12人 *宿泊定員数7人
■2010年9月開設

つむぎはJR予讃線・伊予和気駅に近い田んぼに囲まれた静かな場所に立地しています。私達は人と人のつながりを大切に、共に支えながら、誰もが集える場所でありたいと考えています。誰もが住み慣れた地域で自分らしい人生を送りたいと願っています。在宅生活を中心とし「通い」「泊まり」「訪問」のサービスを柔軟に組み合わせながら、その人らしさを大切にした、その人に合ったケアを心がけながら、一つ一つ想いをつむいでいきたいと思っています。

株式会社 クロス・サービス

〒799-2656 松山市和気町1丁目27番地
TEL・FAX:089-989-7995



10 小規模多機能ホームやわらぎ(松山市)

■登録定員数25人 *通い定員数13人 *宿泊定員数5人
■2009年12月開設

小規模多機能ホームやわらぎは、小規模多機能型居宅介護とグループホーム・賃貸住宅が併設された施設として平成21年12月にオープンし、利用者の方の生活リズム・生活スタイルを大切に、お一人おひとりの思いを汲み取り、家庭的な雰囲気の中で過ごして頂けるように努力しています。

暖炉が設置されており、冬には暖炉を囲みながら会話を楽しむことができます。

有限会社やわらぎ

〒791-8016 松山市久万ノ台137番6
TEL:089-989-7123 FAX:089-989-7122

11 小規模多機能ホームゆうゆう(松山市)

■登録定員数25人 *通い定員数 15人 *宿泊定員数 9人
■2010年11月開設

「ゆうゆう」は、重信川に架かる中川原橋近くに位置しています。

ホームにおいては、利用者様一人一人が主人公です。かゆいところに手が届くケアプランで安心して暮らせるようバックアップできる場所となり、スタッフ一人一人がそういう存在になりたいと思います。

家族が笑えないと、利用者様も笑顔にはなれません。家族の負担を減らすことにより、共に笑顔になれるようお手伝いさせていただきたいと思っています。

株式会社 悠遊社

〒790-0943 松山市古川南3丁目23-22
TEL:089-993-5353 FAX:089-993-7653

12 小規模多機能型居宅介護めぐみ(八幡浜市)

■登録定員数 25人 *通い定員数 15人 *宿泊定員数 5人
■2006年10月開設

八幡浜市内から海岸を車で走ること20分以上。みかん栽培と座敷離れで有名な集落に小規模多機能型居宅介護めぐみはあります。「住み慣れた地域、我が家で最後まで暮らしたい」そんな思いに添えるケアを目指し、平成18年10月に開設しました。昔ながらの集落ですので、利用者・家族の皆さんがほぼ馴染みの関係で、地域の方とも顔馴染みという状況ですので、その人の地域との関わりを大切に支援しています。

有限会社 めぐみ

〒796-8054
八幡浜市穴井3番耕地703番地
TEL:0894-29-7150
FAX:0894-29-7720



13 小規模多機能型居宅介護虹の森(松野町)

■登録定員数 25人 *通い定員数 15人 *宿泊定員数 8人
■2008年4月開設

小規模虹の森は、平成20年4月に開設。

近くに虹の森公園や、おさかな館があり、自然に恵まれた所です。グループホーム、介護付有料老人ホームが併設しています。

虹の森では、利用者様との信頼関係を築きながら継続できるようその方にあったサービス(通い、訪問、泊まり)を提供し、利用者様と共に協力しながら生活しています。

有限会社 レインボープラス

〒798-2101
北宇和郡松野町松丸551-1
TEL:0895-42-0071
FAX:0895-42-1230



14 小規模多機能型居宅介護事業所あおぞら(鬼北町)

■登録定員数 25人 *通い定員数 15人 *宿泊定員数 9人
■2008年2月開設

鬼北町の中でも、最ものどかな地区の高台にあおぞらがあります。

我が小規模多機能型居宅介護事業所あおぞらは、「あなたが貴方でいられますように」という基本理念のもと、職員が一丸となり日々のケアに取り組んでいます。利用者さんの要望に出来るだけYESと言えるように、お一人お一人の気持ちを見つめ、皆が笑顔で暮らせる場所作りに励んでいます。

有限会社 ケアプラザ あおぞら

〒798-1331 北宇和郡鬼北町大字興野々1251
TEL:0895-45-3900 FAX:0895-45-3901



15 小規模多機能ホームきずな(宇和島市)

■登録定員数 24人 *通い定員数 12人 *宿泊定員数 4人
■2010年4月開設

『きずな』は、静かな住宅街にある木造一戸建て住宅で、家庭にいるような安心感を与え、目が行き届く間取りになっています。

笑顔&笑い声の絶えない毎日を、豊かに自分らしく過ごしていただけるよう、優しい目・優しい手・優しい言葉でサポートしています。

皆様との『絆』を大切にしています。

株式会社 エフォート

〒798-0086
宇和島市別当4丁目3-20
TEL:0895-20-1570
FAX:0895-20-1571



小規模多機能型 居宅介護事業所 って…

なあに？

平成18年4月の介護保険制度改正により創設された、地域密着型サービスのひとつです。

介護が必要となった高齢者が、住み慣れた家・地域での生活を継続することができるよう、利用者一人ひとりの状態や必要に応じて、「通い」を中心として、「訪問」や「泊まり」を組み合わせ、中重度となっても在宅での生活が継続できるように支援するものです。

私の1冊



<推薦者>

森川 隆

(東予ブロック理事)

「小さな人生論」 著者：藤尾 秀昭<致知出版社>

良書との出会いは人生を変える。ひたむきに生きる人の生命の結晶とも言える言葉を集めた本「小さな人生論」は確かに私の人生を変えたと思う。

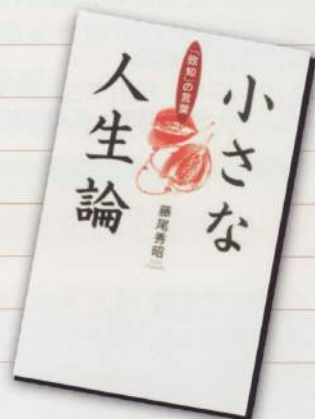
私の職場では、一昨年から「小さな人生論」を教本にして早朝読書会を行っている。「小さな人生論」に載せられている言葉、エピソードは確実に参加者の心の畑を耕し、柔らかくし、豊かにしている。「人生で一番心が洗われる時間だ」と言う参加者の感想が最も端的に読書の効用を言い当てている。

「小さな人生論」3巻1章に少年と先生の出会いのエピソードが載せられている。私達は本当のご利用者さんと出会っているだろうか？そして、私達は本当の自分に出

会っているだろうか？そのような気づきをもたらしてくれるエピソードである。良書を通して本当の自分に気づく、出会うことも読書の効用。

私は、この本と共にいつもある。出かける時は鞆に、職場と家の本棚に、手を伸ばせばいつでも読める所に置いている。何度読んだか分からない。しかし、何度読んでも感動が新たになる。学びがある。心が洗われる。

是非、皆さまにお勧めしたい一冊である。



ちょっとおでかけ おすすめスポット紹介

道後公園
ゆづき
湯築城跡
(松山市)

今回のお出かけスポットは『道後公園 湯築城跡』を紹介いたします。

道後公園は、明治以来の長い歴史を有する県立都市公園であり、中予の時代に伊予国（現在の愛媛県）の守護であった河野氏が本拠地としていた湯築城跡（ゆづきじょう）でもあります。まだまだ暑い日が続きますが、もう少し涼しくなったら遠足にいかがでしょうか？



- 入場無料
- 多目的トイレあり
- 屋根付きベンチあり
- 毎週月曜日休館日（展示施設）



編集
後記

今回の「ほっと笑媛」はいかがでしたか？地域密着型サービス協会としての初めての発行になります。会員参加型の機関紙を目指していますので、これからも応援よろしくお願いします。（広報委員一同）